

# Life-Changing Experience



**2018,4** 大阪から高知大学に入学  
第一志望を変更し高知大学に入学。「高知に来てホンマ良かった」。今の出会いと青春ドラマが高知から生まれたから。



**4** 高知大学生 平岡恋と出会う  
**2018** 年度 内閣府「世界青年の船」事業 (SWY) 参加の Ms.平岡と大学で出会い SWY への参加を勧められる。

**4** 平岡恋の紹介で高知県 IYEO 前田正也会長と会う  
高知県 IYEO (内閣府青年国際交流事業 OB 会) 前田会長と Mac で熱く夢を語り、SWY 受験を決める。



**7** 2019 年度 内閣府 SWY 合格  
高知県 IYEO の SWY 受験対策学習会に (サボりながらも) 参加し、大学2年時に連 **90%** で SWY に一発合格。



**8** 日米学生会議 (高知プログラム)  
日米代表学生 **60** 人に土佐王国 **30** 人が参加。土佐王国国王として参加し政治問題から identity の問題まで熱く talk。



**8** 青少年 GL 育成フォーラム  
青少年と社会人、外国人 **220** 人が参加して国際交流やグループトークする全国的にも価値ある Youth forum で活躍。



**2019,9-2020,1** 仲間との語らい  
SWY 日本代表青年 (JPY) と合宿研修。「この出会いは運命だ」。日本全国の仲間との出会いが日本代表青年としての自覚を芽生えさせた。



**2020,1-2** 日本丸でメキシコへ  
SWY 参加の日本代表青年 **120** 人の一人として **10** か国の青年 **120** 人と外航客船「日本丸」に乗船し、ハワイ経由でメキシコを公式訪問。



**9** 高知大学に休学届提出  
SWY から **6** か月後、サイクリング日本一周の為に大学を休学。手続きは休学届1枚だけで、「学生の身分って軽いな」と思った。



## 11 サイクリング日本一周出発

**11** 月 **23** 日ワクワクの気持ちだけで旅に出る。自分の足で日本全国を回る **580** 日 **5011** 万 **2000** 秒の旅が始まる。



## 近畿-中国-九州-四国

辛い道を越えるごとにその先にある出逢いを楽しみに進めるようになる。人との出逢いが繋がっていき離島にも旅をする。初めて漁業、農業、建築業を経験した。

## 東海-関東-東北-北海道-北信越



**1** 日平均 **140** キロ越えの距離を漕ぐ。旅の前半に出会った人との縁が広がり続け、自分の足でこの世界を見ることの楽しさや素晴らしさを知る。富士山にも自転車で登った。

## 2022,6,26 40 人を越える人たちに迎えられる GOAL



## 日本一周完走

**580** 日全行程を記憶するほどの毎日が新しい出逢いと景色と自分だった。この旅で「かけがえのない一生の財産」を得た。



## 「誰と出会い、何を語り、明日から何をするかで人生は決まる」

華岡:「世界青年の船」事業 (SWY) 体験がどのように「ゆっくり日本一周サイクリング」につながったのですか?

木森:世界 **11** か国の人と共同生活・交流活動を行う中で、「自分は日本をまだまだ知らない、もっと日本を知りたい」と思われたことと、SWY の参加青年たちは「自分の夢があり、一人のやりたいことを応援するという環境を作る努力を惜しまない人たち」で、彼等との出会いとモチベーションが日本一周サイクリングに繋がりました。

華岡:「ゆっくり日本一周サイクリング」の一番の episode を教えてください

木森:長崎の上五島で繋がった人からのご縁で予定になかった種子島へ行くことになり、**2** か月間も種子島に滞在しました。種子島でお世話になったある一家の奥さんは大学時代休学して福島県で町おこし協力隊をしていたそうです。その奥さんから、「昔、福島でお世話になった方のもとへ手紙を届けてほしい」と頼まれ、預かった「切手の無い手紙」を半年かけて福島県へ届けました。届け先ではお互いに大感激し、僕までその方のお世話になることに。サイクリングで訪れた地域の方々との出会いが数珠つなぎに新たな出会いへと繋がっていったのは一生の思い出です。

華岡:「ゆっくり日本一周サイクリング」を終えて今思うことは何ですか?

木森:旅に出てよかったです。ゴールまでの日数 **580** 日という自分にとって本当にかげがえのない財産ができたことが何よりも嬉しいことです。自転車を漕ぐことは自分一人でもできるけど、この **580** 日はサイクリングを通して出会った人たちがいてこそであり、その方々のお陰でこんなにも色鮮やかな旅ができたな、と思います。

華岡:2022 年 10 月から復学すると聞きましたが、今後一番やりたい夢は何ですか?

木森:まずは、今後の旅に向けて言語 (英語とスペイン語) を学びたいです。日本だけでもこれだけ新しい世界が見えたので、卒業後は世界をもっと知りたい、世界を回りたいと思っています。

そして、サイクリング中にお世話になった四万十町の方々とか何か出来ないかな、と考えています。世界へ旅に行くことになっても、高知は僕の好きな場所だから今後も何らかの形では関わっていきたいです。

華岡:最後に高知の青少年にアドバイスをお願いします

木森:僕は、「誰と出会い・何を話し・明日から何をするかで人生は決まる」という言葉を自分の旅で体現・体験しました。長崎の上五島での出会いが無ければ、種子島や福島での出会い、そしてその後数珠つなぎで出会った方々にも繋がりませんでした。自己紹介1つとっても、自分がサイクリングで日本一周をしていることを話すと話さないのでは聞き手の興味具合も大きく変わります。自分が話した内容があったからこそ、新たな出会いへ繋がり、いろんな考え方に会いました。

「明日」と言うのは、「人と出会い・話をしたその次の瞬間」のことでもあります。お金なら何に投資すれば良いか考えやすいと思いますが、明日という時間も「どの時間も今後の自分へ投資する時間でしかない」と考えたとき、**1** 分 **1** 秒をどう使うのかは自分次第であり、今後が変わる非常に大切なものです。

自転車を漕ぐか漕がないのかは自分で決められます。自分の夢に近づくための過程であり、自分がどの選択をするのかでその後の未来が変わるのです。自分があの時自転車を漕ぐことをやめなかったからこそ、新たな出会いや学びがありました。一歩踏み出さずすれば何とかなる。勇気を持つより、勇気を持つ前に一歩を踏み出さずすれば必然的に勇気がついてくるから、とにかく挑戦してほしいです。

Interviewer 華岡 麻夢 (高知県立大学4年)



高知県 IYEO



KHPF



会長 前田正也

## 「青少年 GL 育成フォーラム 2023 夏」開催決定

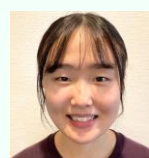
### Presentation My Life & SDGs Talk Staff & プレゼンター募集!

**2023,8,13 (日) or 8,15 (火) 900 - 1630** オーテピア高知図書館 4F ホール・研修室・集会室

主催: 高知県青年国際交流機構 (高知県 IYEO) ・ JICA 四国 (予定) ・ 高知希望工程基金会 (KHPF)

申込: 高知県 IYEO・KHPF (前田正也) tel: 090-9552-0022 mail: xiwang@yacht.ocn.ne.jp

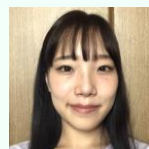
# Staff of Youth GL Development Forum in 2022



大崎 日南子(高知県立大学4年)  
AM ホール MC  
PM 分科会 B - lecture



島岡 玲奈(高知大学4年)  
AM ホール PC  
PM 分科会 B - lecture



華岡 麻夢(高知県立大学4年)  
AM ホール管理  
PM 分科会 B - lecture



小松 真凜(高知東高校2年)  
AM ホール G3 J. Facilitator



池田 伽耶(高知小津高校3年)  
AM ホール G1 J. Facilitator



笠井 芽生(高知リハビリテーション  
専門職大学1年)  
AM ホール G2 J. Facilitator



谷口 亜美(高知大学3年)  
AM ホール G5 J. Facilitator



長岡 広樹(高知県立大学2年)  
AM ホール G6 J. Facilitator



柳原 伊吹(高知大学4年)  
AM ホール G4 J. Facilitator



新川 真由(香南市立夜須小学校教員)  
AM ホール G7 J. Facilitator



武政 亮二(高知県立清水高校教員)  
AM ホール G8 E. Facilitator



中村 美穂(高知県立山田高校教員)  
AM ホール G9 E. Facilitator



渡邊 真由美(認定こども園あとも園長)  
AM supporter



鎮西 真菜(会社員)  
AM supporter



山科 恵美(JICA 四国)  
Administrator



立石 唯(新居浜市立南中学校教員)  
AM 研修室 MC  
PM supporter



仙頭 みなみ(高知大学4年)  
AM 研修室 PC  
PM supporter



竹内 優華(団体職員)  
AM 研修室管理  
PM 分科会 B - lecture



山崎 幸輝(高知東高校2年)  
AM 研修室 G3 J. Facilitator



鎮西 ひより(高知高校3年)  
AM 研修室 G1 J. Facilitator



磯崎 彩英(高知リハビリテーション  
専門職大学1年)  
AM 研修室 G2 J. Facilitator



藤丸 知世(高知大学1年)  
AM 研修室 G4 J. Facilitator



桑名 未来(松山大学3年)  
AM 研修室 G6 J. Facilitator



國友 麻衣(高知大学4年)  
AM 研修室 G5 J. Facilitator



寺尾 真吾(四万十市議会議員)  
AM 研修室 G7 J. Facilitator



竹崎 仁(高知県立安芸桜ヶ丘高校教員)  
AM 研修室 G8 J. Facilitator



乾 和美(AZ 英会話教室主宰者)  
AM 研修室 G9 E. Facilitator



菅原 康介(認定こども園あとも職員)  
AM supporter



尾崎 靖司(高知県立高知東高校教員)  
AM supporter



杉尾 智子(高知県 IYEO 副会長)  
Administrator  
高知大学総合人間自然科学研究科  
修士課程2年 地域協働学専攻



窪田 季花(高知大学4年)  
AM 集会室 MC  
PM supporter



山本 晏美(高知大学4年)  
AM 集会室 PC G9 E. Facilitator  
PM supporter



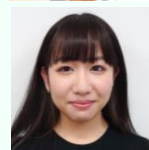
川崎 由希(団体職員)  
AM 集会室管理  
PM supporter



梶原 里紗(高知東高校2年)  
AM 集会室 G1 J. Facilitator



細川 悠登(高知学芸高校3年)  
AM 集会室 G3 J. Facilitator



仁井田 美波(高知リハビリテーション  
専門職大学1年)  
AM 集会室 G2 J. Facilitator



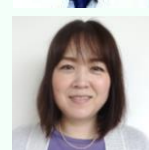
藤田 真衣(高知大学1年)  
AM 集会室 G4 J. Facilitator



田淵 海青(高知大学3年)  
AM 集会室 G5 J. Facilitator



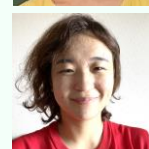
重光 孝彦(認定こども園ひまわり職員)  
AM 集会室 G6 J. Facilitator



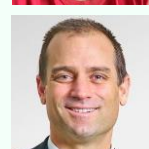
弘田 美佳(高知県立室戸高校教員)  
AM 集会室 G7 J. Facilitator



堂元 文(高知県立高知国際高校教員)  
AM 集会室 G8 E. Facilitator



垣内 咲乃(国家公務員)  
AM supporter



Von Holt(認定こども園あとも副園長)  
AM supporter



下村 勝幸(高知県議会議員)  
AM supporter



山中 茂(高知県 IYEO 副会長)  
Administrator  
高知希望工程基金会 事務局長

Youth Program "Talk & discussion" in summer, 2022